NPO 法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 84 号] 平成 30 年 4 月 22 日発行

□草加パドラーズ事務局　住所　草加市松江 2-4-16□電話　048-931-3844

「視覚障がい者」カヌー体験

福祉体験事前練習

4 月 15 日(日)、昨夜の雨も上がり、1 時間遅れの 9 時 30 分から定例活動をしました。風間船着場で上陸・休憩をして左岸船着場へ戻りました。今日の成果はゴミ 5 袋分、角材 2 本、マットレス、黄土色のカバンなどでした。カバンには書類、キャッシュカードなどの貴重品が入っていました。(弁天交番へ)

アイマスクで訓練

活動の最後に、左岸船着場で二ノ宮・田中(佑)君、木村・古田氏がペアを組み、介助する方、される方になり交互に練習をし合いました。言葉と体での誘導方法を学び合い意見交換をしました。

三つの体験をしていただく

①カヌーに乗り、浮かんで居る様子を体感する。②自らもパドルで漕ぎ、前進する。③パドラーの指示を受けながら浮遊ゴミをタモ網ですくう・・を体験していただく事になりました。皆さんに安心して乗っていただけるようがんばります。

《福祉体験予定日》5 月 12 日(土)午前 9 時から草加市視覚障がい者「虹の会」代表宮田新一さんたち 10 名が体験する予定です。よろしくお願いいたします。

蒲生船着場最年少記録（さいねんしょうきろく）

4月21日(土)、小学校1年生が左岸船着場から蒲生船着場まで往復約6Kmを漕ぎ切りました。これだけの距離を6歳の子どもがゴミ拾いをしながら頑張れたことは素晴らしい事です。草加パドラーズ最年少記録を達成しました。おめでとうございます。これからも無理をしないで頑張ってくださいね。写真は、左岸船着場へ到着した田中按志君、気温25度を超える暑さの中、もうくたくただよ・・・という表情の本人の様子です。

浮遊ゴミ大量15袋分と消火器

4月21日(土)、定例活動で蒲生船着場までのゴミ拾い、ビニール袋15袋分と消火器、測量棒、キャッシュカードなど、久しぶりの大量でした。キャッシュカードはその日のうちに弁天交番へ届けました。みなさん大変お疲れ様でした。

救助訓練

定例活動を終えて、第2回目の救助訓練を実施しました。相原君が転覆者になり、大人が艇で救助し、救命浮輪を投げ入れて救助する訓練でした。引き潮で下流への流れでしたので、船着場へ引き上げるのには大変な労力であることが分かりました。また陸上から浮輪による引上げは、有効な手段であることも分かりました。次回は、流れに逆らわずに流されながら下流の水位計付近へ上陸する方法で実施しましょう。